

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ややマンネリ化しており、新しく魅力のある会議を提供しないと参加者が減少してしまうのではないか。現状を知って頂く事も大切だが、介護保険の現状など行政の変化などもお伝えできれば良いのではないか	①介護保険や認知症の事など参加して頂いた方にメリットになる内容も取り入れよう❖ ②介護サービスの違いを知ってもらおう❖	①・新聞の切り抜きなどをスクラップを作り、介護保険の現状をわかりやすく伝えながら、みんなの家の現状も理解してもらう ②・施設の違いや介護保険のサービスを受ける為の流れを理解してもらう	12ヶ月
2	6 7	虐待や拘束にならないケアの実践はしているが、それらが行われる可能性が高い周辺症状の原因究明を各スタッフが出来るようになるスキルアップする必要があるのではないか	①ICFの理解が出来るようになり、各自が考え立案できるようになる ②周辺症状の発生後の対応も大切だが、周辺症状が現れない環境を各自で考え実行が出来るようになる ③スタッフのストレスの緩和	①定期的に勉強会を行い習得をするようにする ②スタッフの要望を尋ね気分転換が出来る場をつくる	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。